

# 取扱説明書

株式会社 和工

## お客様へのご注意

- 1、お買い上げいただいた腕時計は、本体、金属バンド又は皮革バンドが直接肌に密着しますので、場合によっては金属アレルギーや皮膚のかぶれを起こすことがあります。その時はただちに使用をおやめ下さい。
- 2、時計をかけた腕で身体をこすったりすると身体に傷をつける場合がありますのでこのような行為はおやめ下さい。
- 3、サウナ風呂など高温の場所で使用すると火傷をすることがありますので使用をひかえて下さい。
- 4、時計をしたまま激しい運動をしますと、それが原因で時計が破損して怪我をする場合がありますので運動時の使用はおやめ下さい。
- 5、万一、時計を落下して破損した場合は速やかに、破損片をかたづけして下さい。お子様が部品を飲み込んだり、思わぬ怪我をする場合があります。
- 6、汗、及びほこり等に依り衣服の袖口が汚れる事があります。(時計のお手入れ方法を参照下さい。)
- 7、時計は、潜水用ではありませんので潜水時の使用はおやめ下さい。
- 8、時計を改造して使用した場合の怪我等については、保証をしかねますので予めご了承下さい。
- 9、誤った使用によって怪我をした場合の保証はしかねますので予めご了承願います。
- 10、時計の時間遅れの原因となりますので、健康器具(磁気)等との併用はお避け下さい。

## 保証規定

- \*保証期間に正常なご使用状態で、万一故障した場合には無料で修理・調整いたします。
  - \*つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
    - (イ) 誤ったご使用や、不注意による故障または損傷。
    - (ロ) 不適当な修理や、改造による故障または損傷。
    - (ハ) 火災、水害または地震など、天災地変による故障または損傷。
  - (二) ご使用中に生じた外観上の変化。(ケース、ガラス、バンドの小キズなど)
  - (ホ) 保証書の字句を書き換えられた場合。
  - (ヘ) 保証書の提示がない場合。
- \*革バンド・合成樹脂バンド及び電池などの消耗品は保証の対象外になります。
  - \*修理のとき、ケース、文字盤、針、ガラス、バンドなどは、一部代替部品を使用させていただきますのでご了承ください。
  - \*本保証書は明示された保証期間及び保証条件に従い対象製品に対して無償修理をお約束するものです。
  - \*当社宛郵送又は輸送の際の料金は、お客様にてご負担願います。  
(注) 誤った使用とは非防水時計を水中に入れた場合、高温または低温のところに時計を置く場合などの使用状態を言います。

### アナログクォーツ時計の仕様

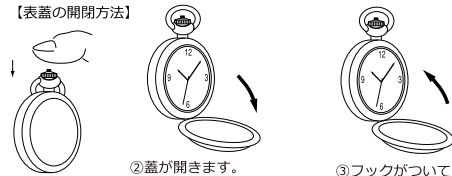
- 1. 機能：2針又は3針
- 1. 時間精度：±20秒/月(常温における携帯温度)
- 1. 運針方式：1秒ステップ運針
- 1. 水晶振動数：32,768Hz (Hzは1秒間の振動数)
- 1. 表示方式：ダイヤルと針によるアナログ式
- 1. 使用バッテリー：酸化銀電池
- 1. 電池寿命：新しい電池組み込み後約2年(酸化銀電池)  
※但し、ご使用中の時計にかかる負荷が環境及び使用状況等によって個々に異なりますので電池交換後、必ずしも2年を保証するものではありません。

### アナログクォーツ時計に組み込まれているバッテリー(電池)について

- お買い上げ頂いた、アナログクォーツに組み込まれているバッテリーは、時計の機能や性能をチェックするためのモニター用です。
- バッテリーは、当社より出荷される時、組み込まれておりますので、お買い上げの期間までにある程度、消耗してまいります。
- バッテリーは、所定の期間の電池寿命がないことがあります。
- 新しいバッテリーに交換するときは、保証期間内でありましても、有料になりますのでご了承下さい。

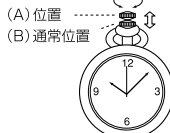
### 懐中時計について

#### 【表蓋の開閉方法】



- ① リューズ中心のボタンを押す。
- ② 蓋が開きます。  
※バネ式になっていますので開いたままになります。  
※蓋が開いてる角度以上に、蓋を広げないようにご注意ください。
- ③ フックがついていいますので“カチッ”と音がするまで、強めに閉めて下さい。

#### 【時刻合わせ】



- ① 秒針が停止するようにリューズを引いて(A)位置に合わせます。(ストップ)
- ② リューズを回して時刻合わせをします。
- ③ 時報などに合わせてリューズを通常位置(B)に戻します。(スタート)

### ●防水性について

- 非防水
- ※防水時計ではありませんので水などに濡れますと時計内部に水が入り故障の原因となります。ご注意ください。

### 時計のお手入れ方法

- ケース  
非防水時計ですので、水、石鹼水、洗浄剤などで洗うのはご遠慮下さい。  
ケースは肌着類と同様に直接肌に接しますので、汚れたままにしておきますと、衣服の袖口を汚したり、皮膚の弱いかたは、かぶれたりします。汚れや水分はやわらかい吸着性のよい布で拭きとり、常に清潔にご使用下さい。
- 点検のおすすめ  
電池交換時または2～3年に1度の点検をおすすめします。